

ハピネス

学校教育目標:未来をになう人間性豊かでたくましい児童の育成
学校経営方針:一人ひとりが輝く 子どもが主役の笑顔あふれる学校

山鹿市立三玉小学校
児童数:168人
文責:校長 北山 綾
令和6年7月12日(第7号)

三玉小学校 150周年記念行事 第1弾

6月28日に予定していた行事を雨のために延期しました。7月3日(水)に記念行事第1弾として実施することができました。前日まで雨が降り、リハーサルは当日の朝となりました。子どもたちは、担任の先生方とスムーズに整列し、自分の立ち位置にスタンバイしました。雨や風に大きく影響されるドローンですが、早朝より別の場所でドローンのリハーサルをしてくださった中満様のおかげで、無事にドローンも風船も空高く飛びました。風船には、6年生が描いてくれた「地域へ三玉小が150周年ですよ」をお知らせするポスターの縮小版をつけました。また、その裏面には、風船をひろってくださった方がQRコードを読み取られるとプレゼントを差し上げるようになっています。連絡がくるのが楽しみです。地域へのお知らせ風船飛ばしが終わりましたので、これから大きな行事1つ1つに意味を持たせ、子どもたちが主役の記念行事を行っていきたいと思います。保護者の皆様や地域の皆様とともにこの歴史ある三玉小学校の150周年をお祝いしたいと思います。ホームページをご覧くださいとありがとうございます。皆様のご理解とご支援に感謝する日々です。



地域、保護者の皆様

撮影をしてくださった中満様



子どもたちが地域の皆様にほめていただき、とても嬉しい1日でした。

6年生の作品「地域へのお知らせポスター」

職員も行事ごとにチームを編成しました。これから、学校運営協議会、保護者、地域の皆様と一緒に子どもを主役にして楽しい企画をしたいと思っています。ご支援をよろしく願いいたします。



学校のHPに随時アップしていきます。お楽しみに。



校長のひとりごと

本日7月12日(金)の熊日日新聞に記念行事が載りました。「150周年 人文字で心1つ」というタイトルでした。児童会長の村上華恋さんの「最上級生として節目の年に立ち会えてうれしい」という言葉も記載されています。学校の児童昇降口のモニターに記念動画を流しております。お立ち寄りの際は、ぜひ、ご覧ください。参加された方々から「子どもたちの挨拶に元気をもらった。」「空を舞う風船きれいだった。」などの感想をいただきました。